



錦

心

錦中スローガン
未来の自分のために

錦中 学校便り第14号

令和5年 7月20日

文責：校長 鈴木 隆

◇ 一学期終業式

4月6日の始業式や入学式で、錦中生に、『向上心を持ちながら伝統ある錦中学校の生徒として活躍してほしい。』と伝えました。そのために、①「あいさつ」や「返事」を身に付け、②何事にも「チャレンジ」する気持ちを持ち続けるようにしていました。

一学期は、錦中の生徒一人ひとりが、前向きに生活している姿を随所で目にすることができました。そして、日々笑顔をとたえて生活する子ども達の姿をたくさん目にすることができました。

今日、7月20日(木)は一学期終業式の日です。式辞の中で主に次のことを伝えました。

◇ 一学期の反省をしましょう。 : 「反省なくして向上なし」

式辞の中で引用した「松下幸之助さん」のことば(抜粋)

「誰でもそうだが、反省する人はきっと成功する。本当に正しく反省する。そうすると次になにをすべきか、なにをしたらいけないか、ということがきちんとわかるから。それで人間として成長する。けど、反省しないとそういうことがわからない。同じ失敗を繰り返すようになる。間違いを繰り返すということ。」

- 1 「自分を鍛える」 : 心と体と頭を鍛えましょう!
- 2 自己責任が問われる : 社会の一員として、責任ある言動や行動をとりましょう!
- 3 命を大切に! : 有意義な夏休みを過ごし、始業式に元気に登校しましょう。

◇ 元気の源 : 元気ある生徒、笑顔、ピース!

中学校にとっての「元気の源」は何か。こんなふうに使われれば『明るく前向きな生徒一人ひとり!』だと、迷わず答えます。今、錦中の子ども達は、保護者の皆様に日々応援・支援をしてもらい、地域の方々から温かく見守っていただいて前向きに学校生活を送っています。

二学期からも、錦中生が今より活気に満ちた学校生活を送るため、保護者の皆様や地域の皆様方のご支援よろしくお願いたします。

